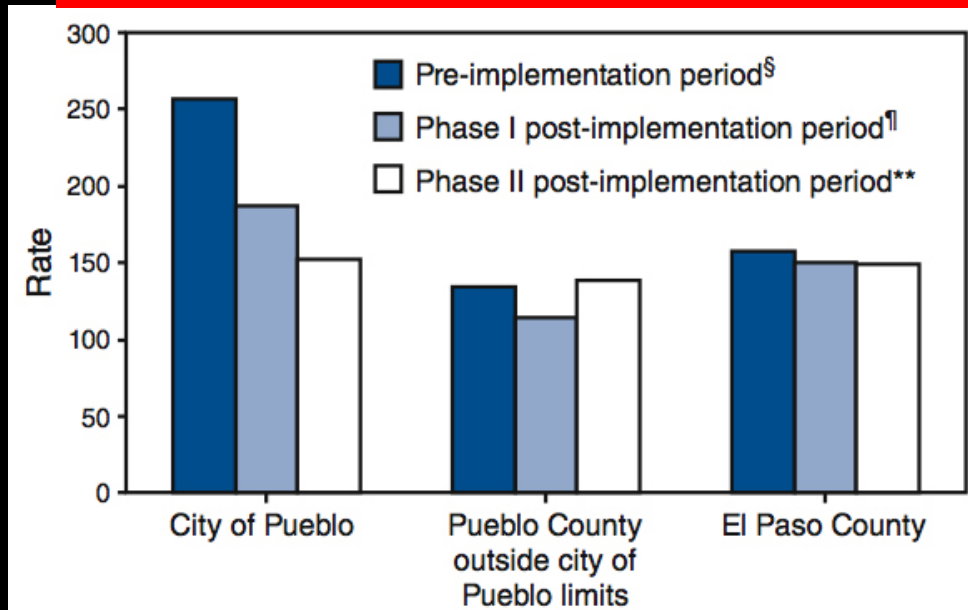


RQ3(心筋梗塞の減少)で採用された13論文

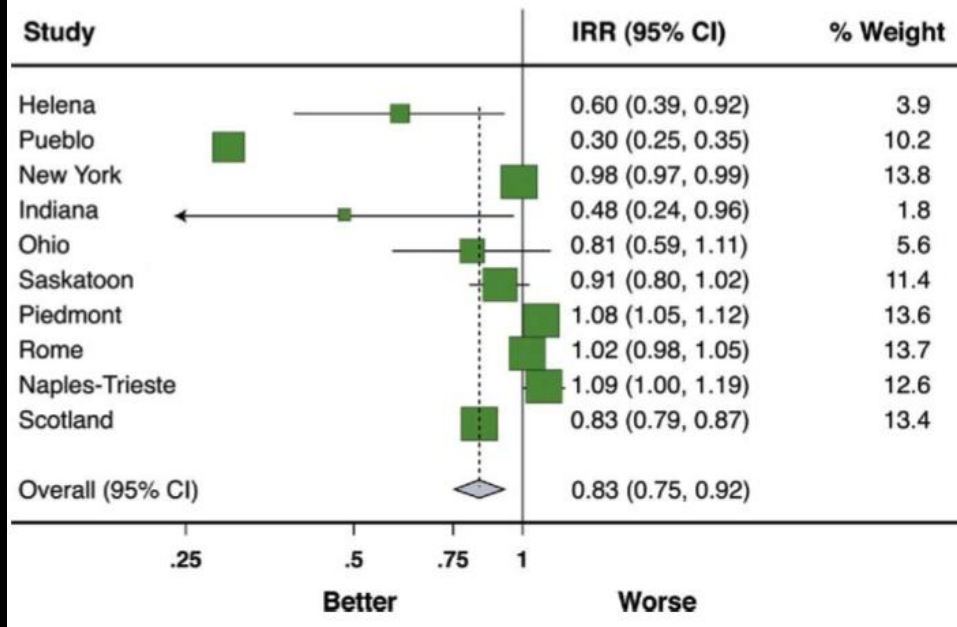
No.	著者	発行年	受動喫煙防止法・条例	研究方法	心筋梗塞		
1	Alsever RN.	2009	アメリカ、コロラド州ブエブロ市	追跡研究	41%減少		◎
2	Cesaroni G.	2008	イタリア	前後比較	7.9%減少		
3	Lemstra M.	2008	カナダ、サスカトゥーン市	前後比較	13%減少		
4	Vasselli S.	2008	イタリア	前後比較	13.1%減少		
5	Pell JP.	2008	イギリス、スコットランド	前後比較	17%減少		
6	Khuder SA.	2007	アメリカ、オハイオ州ボリンググリーン市	前後比較	39%減少		
7	Juster HR.	2007	アメリカ、ニューヨーク州	前後比較	8%減少		
8	Seo DC.	2007	アメリカ、インディアナ州モンロー郡	前後&対照比較	58%減少		
9	Bartecchi C.	2006	アメリカ、コロラド州ブエブロ市	前後&対照比較	27%減少		○
10	Barone-Ades FL.	2006	イタリア	前後比較	11%減少		
11	Sargent RF.	2004	アメリカ、モンタナ州ヘレナ市	前後比較	40%減少		
12	Meyers DG.	2009	11論文(10の国・地域)のメタアナリシス		17%減少		
13	Lightwood JM.	2009	9論文と3学会発表のメタアナリシス		17%減少		

ブエブロ市のデータを○は18ヵ月まで、◎は36ヵ月まで追跡した同一研究

心筋梗塞の減少の長期効果、41%減少



11論文のメタアナリシス:心筋梗塞17%減少



イングランド300万人、心筋梗塞17%減少

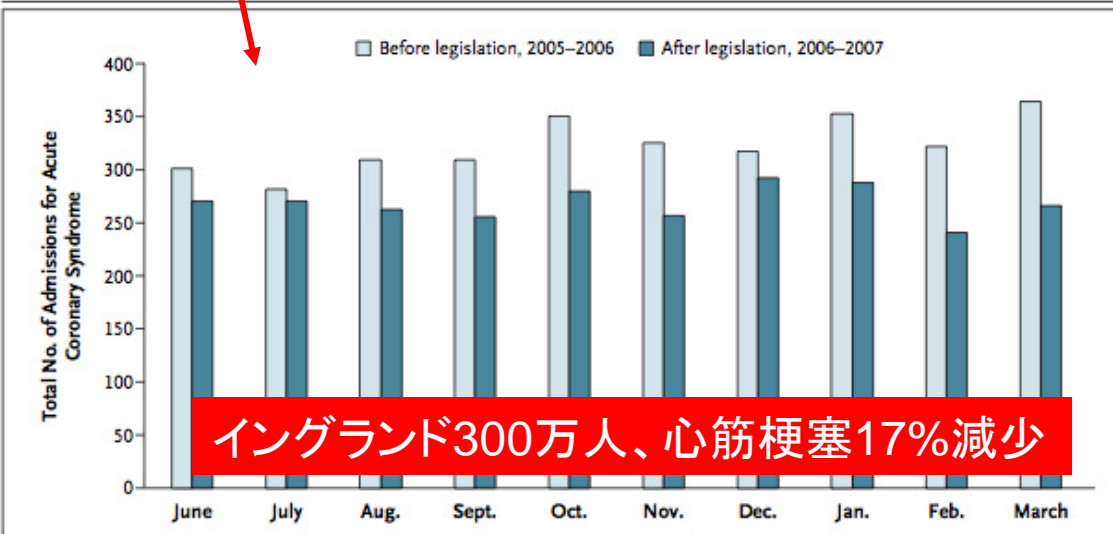


Figure 1. Admissions for Acute Coronary Syndrome According to Month before and after Smoke-free Legislation.